

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	誤嚥窒息の初期対応等、急変時・緊急時の対応について、職員のスキルアップを図るための定期的な実技訓練の実施。	窒息対応を含めた急変時・救急時の対応訓練を定期的実施する。	急変・救急対応訓練を年間の研修・訓練計画に入れ、担当者を決め、確実に実践していく。職員が年間1回以上、訓練に参加できるように、訓練を2回以上設定する。	12ヶ月
2	6	提供しているサービスについて利用者や家族の満足度を確認できる仕組み作り。	利用者本人や家族が提供しているサービスや支援、生活環境について、意見や感じていることを率直に表すことができる機会を作る。	①満足度アンケートを作成する。 ・家族の率直な意見が聞けるように外部評価機関の協力を得て、作成・回収する。 ・利用者本人には直接、アンケートに答えてもらう。 ②カンファレンスの場面で利用者本人や家族から意見や気持ちの確認を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。